

|      |   |                                   |
|------|---|-----------------------------------|
| 事業名  | 平成 26 年度能登キャンパス学生教育・活動支援事業「地域課題ゼミナール」<br>「THE 禅の市 活動支援」   |                                   |
| 実施主体 | 金沢大学 松下重雄ゼミ   |                                   |
| 活動形態 | 開催場所  | 輪島市                               |
|      | 活動人数  | 10 名                              |
|      | 期間  | 平成 26 年 6 月 10 日～平成 27 年 3 月 31 日 |
| 活動概要 | <p>&lt;目的&gt;</p> <p>毎月第三週末に輪島市門前町總持寺通りで開催される地域イベントである「THE 禅の市」への学生参加を通じて、地域の活性化に貢献する。</p> <p>&lt;活動概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6 月～10 月：THE 禅の市の見学・調査（学生有志による仮出店）</li> <li>・12 月：金沢大学の学生団体による THE 禅の市の企画・出店</li> </ul> <p>&lt;関わった学生側からの主な意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大々的なPRが必要。まず地域住民にイベントの存在を知ってもらうことが大切。</li> <li>・イベントのターゲットは誰なのか？禅の市の目的をサブテーマに表すなど、明確に伝えるべき。</li> <li>・もっと多くの学生団体、サークルを巻き込んで、THE 禅の市を盛り上げていきたい。</li> <li>・今回のような石川トランプを使って地域の子ども達との交流が図れれば、保護者も参加することになるし、ある程度の来客数が見込めるのでは。</li> <li>・学生と地域の人が関われる機会が欲しい。</li> <li>・天候に左右されやすいので、雨天での対応を検討するべき。</li> </ul> <p>&lt;今後の展開に向けて&gt;</p> <p>(1) 広報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・禅の市自体の公式HPを作るなど、インターネットで検索すればイベント情報がすぐわかるような情報網の構築を行う。</li> <li>・市、町内の学校やお店、スーパーなど、目にしやすい場所にビラを貼ってもらい、市民・町民の周知を促す。</li> <li>・総持寺の観光客（バスの団体客など）を禅の市の方に誘客できるような宣伝、総持寺との連携。</li> </ul> <p>(2) 学生側の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生団体と地域のお店とのコラボ、地域の方との交流。</li> <li>・地元の住民（子ども）と交流ができる遊びを考案し、子どもやその保護者をターゲットにした活動の展開。</li> <li>・音楽系サークルやダンス系サークルを招待して、イベントの呼びかけや市全体を盛り上げる役割を担ってもらう。</li> </ul> |                                   |

|      |   |                                  |
|------|---|----------------------------------|
| 事業名  | 平成 26 年度能登キャンパス学生教育・活動支援事業「地域課題ゼミナール」<br>「癒しによる活性化プロジェクト『ぼかぼか薬膳』の提案」  |                                  |
| 実施主体 | 石川県立看護大学 長谷川昇ゼミ   |                                  |
| 活動形態 | 開催場所  | 能登町                              |
|      | 活動人数  | 6 名                              |
|      | 期間  | 平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 1 月 30 日 |
| 活動概要 | <p>&lt;活動目的&gt;</p> <p>学生が大学内で「五行学説」等の講義を受け、さらに能登の風土や特産等を選び、講義内容に沿って食材を探した。ゼミでの討論を通じた本事業のテーマ・目的として、能登の食材を使用した体を温める薬膳料理を提案することにした。</p> <p>&lt;活動概要&gt;</p> <p><b>【薬膳料理の背景】</b></p> <p>五行学説とは、自然界に存在する全てのものが、五行（木、火、土、金、水）から成り立っている。五行は、五角形の角に配置され、各々、片方が片方を助ける関係となっている。「木」「火」「土」「金」「水」がつながり、循環を繰り返している。食物のうち、味は酸っぱい、苦いなどの「五味」、食物の持つ性質は体を温める、冷やすなどの「五性」として、各々、五つに分類され、体質改善の効果を持つ。これらの効果をもたらす食材を地元特産の食材から選択し、提案した。</p> <p><b>【薬膳レシピ提案の経緯】</b></p> <p>実際に能登町に出かけ、『ラブロ恋路』の料理長や支配人と話し合い、自分達の作ったレシピ（紙の上）をどう具体化（料理）していくかについて、意見交換しながら、料理の出来る過程を体験した。主には次の 2 点を重視して提案した。</p> <p>①能登の食材のうち、五味・五性を考慮し、体を温める「温」・「熱」に分類される食材を多く使うこと。</p> <p>②「美」と「癒し」をテーマとした、女子会を目的としたプランとすること。</p> <p>&lt;活動成果&gt;</p> <p>本事業を通して次の 6 品を提案した。メニューを『ぼかぼか薬膳』と命名した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 里山里海サラダ：れんこん（甘・平）、大根（辛・温）など</li> <li>・ 塩麴の能登牛の野菜ロール：能登牛（甘・温）、にんじん（甘・微温）など</li> <li>・ 寒ぶりのしゃぶしゃぶ：ぶり（塩・温）、しいたけ（甘・平）など</li> <li>・ あったかキッシュ：かぼちゃ（甘・温）、さつまいも（甘・平）など</li> <li>・ ごはん（古代米）：ごはん（甘・平）</li> <li>・ デザート：ブルーベリー（甘酸・平）など</li> </ul> <p>料理の形態が決まり、学生がチラシやパンフレットを作成した。再度、能登町に出かけ、試食し、「ほかほか女子会プラン」として提供していただくことになった。</p> |                                  |